

シニアの方へ

活動に興味がある方・参加をご検討の方は、
まずは説明会にお越しください。

定年後に何をするかを検討中、これまでの経験を活かして社会のお役に立つことをしたい、という方は是非説明会にお越しください。説明会は定期的に開催しています。シニア世代の方のこれまでの知識や経験をベースとしながらもそれだけに頼るのではなく、NPOで活躍するために必要な知識を学ぶ場も提供しています。一番大切なのは「やる気」です。若い世代の力になりたい、社会課題の解決の力になりたいという方のご参加をお待ちしています。

NPOの方へ

バックオフィス業務でお困りの方は、
どうぞお気軽にお問い合わせください。

経理、事務局運営・事務処理全般、営業・ファンドレイジングの分野で、「スタッフが兼任しているが手一杯」、「スタッフを雇用して教育している余裕がない」、「担当がやめてしまった」などのお悩みをお持ちのNPOのバックオフィスを、私たちがサポートします。これまでの経験だけに頼らずNPOについての知識をプラスしたシニア世代が皆さまの活動を縁の下の力持ちとしてサポートさせていただきます。ご相談は無料です。お気軽にお問い合わせください。

説明会の日程や、ご不明な点は
お気軽に下記までお問い合わせください。

TEL:03-6205-7644(平日10:00~17:00)



MAIL:info@gbpartners.jp

ジービーパートナーズ

特定非営利活動法人 ジービーパートナーズ

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-2 明宏ビル本館4階

TEL:03-6205-7644(平日10:00~17:00)

http://gbpartners.jp  

社会をよくする、普通のしごと。

NPOのバックオフィスを社会経験で支えます。

特定非営利活動法人
ジービーパートナーズ

2013年度
年次報告書
<http://gbpartners.jp>



ジービーパートナーズは

シニアの力で NPOをサポートしています。

これまでの経験や知識を活かして社会の役に立ちたい、若い人を応援したい、そんなシニアが社会課題の解決のために活動しているNPOをサポートしています。シニアならではの事業領域を定め全力で取り組みます。



NPOサポート事業の内容

シニア世代はこれまで60年近い人生と約40年間にわたる職業人生を歩んできています。そのシニアに何を願ってよいかよくわからないという声をNPOの方から聞きます。私たちは特にNPOからニーズの高い分野に特化し、シニアの方にはこれまでの経験だけに頼らず必要な知識は新たに学んでいただきNPOをサポートする体制を構築しています。

庶務サポート

一時的に発生する事務処理や事務局業務のサポートをしています。事務局として長期にわたる一貫したサポートを得意としております。ご要望に応じて業務設計からサポートいたします。

経理サポート

会計ソフトへの入力と証憑証拠の整理を基本としたサポートをしています。経理処理のルール作りや運営面のサポートも併せて行っております。その他ご要望に応じてカスタマイズさせていただきます。

営業・ファンドレイジング

協業やファンドレイジングといった企業との協業事業の際の企業訪問等をサポートしています。これまでの経験に頼らずファンドレイジングについて学び資格取得を後押ししています。

セミナー・勉強会

活動する上で必要な知識を学ぶセミナーや仲間同士の勉強会を定期的で開催しています。

経理サポーター養成講座

経理サポーターを目指す方向けの養成講座です。座学と実習、OJTをこなしてNPOの決算までのスキルを身につけます。

経理サポーター勉強会

養成講座を経てサポーター登録した仲間同士でスキルアップのための勉強会を行っています。

パソコンスキル勉強会

差し込み印刷や関数を使ってのリストづくり、パワーポイントによる資料作成など必要な技を身につけます。

2013年度のサポート実績

公益財団法人 東日本大震災復興支援財団様



東日本大震災復興支援財団が実施している「まなべる基金」は2011年に設立された、東日本大震災で被災した高校生向けの給付型奨学金制度。2014年5月現在、3期を経て、のべ約2,500人の生徒を支援しています。ジービーパートナーズではプレスリリース後の告知から新1年生の口座登録まで約9ヶ月間にわたり事務局業務をサポート。メンバー約20名で「チームまなべる」を結成し、各自が生徒を思いながらも無理なくやる時は最善を尽くしたサポートをしています。

特定非営利活動法人 きずなメール・プロジェクト様



妊娠中や出産後などの時期に合わせたメール配信を通して、子育て支援に取り組む「きずなメール・プロジェクト」。メールによる情報や声かけをきっかけに、夫婦や子育てに関わる人の会話が、地域とのつながりを後押しして、不安や孤独が解消されることを目指しています。ジービーパートナーズでは経理サポートを行っています。月に2回程度事務所にお邪魔して会計ソフトへの入力や領収書の整理、経理面の課題の抽出とその解決といったサポートを行っています。

関わったシニアの数 **367人**

7カ月で延べ367人のシニアが社会のお役に立ちたいとNPOサポートに関わりました。

サポートした時間 **445時間**

NPOサポート活動時間は7カ月で445時間、60日間を超えました。

NPOとシニアとジービーパートナーズの「声」

「ジービーパートナーズは、NPOとシニアどちらにとってもwin-winな存在です。」

ジービーパートナーズではシニアがこれまでの知識や経験を活かしてNPOの役に立つという活動を行っています。実際に活動しているシニアの荒木さん、梅澤さん、サポートさせていただいている公益財団法人東日本大震災復興支援財団の佐々木さんと三小田さんにお越しいたごき、代表理事の松井が、みなさんに、活動を始める前と始めてからのことを聞いてみました。

松井: 本日はお忙しい所お集まりいただきありがとうございます。まずどうしてこの活動に参加しようと思ったかお聞かせ下さい。

荒木: 友人からの誘いです。漠然と、何か役に立てる仕事があればと考えていましたが、東北大震災関連の子ども教育支援の話と聞き、参加してみることになりました。これは、ジービーパートナーズの活動の一部でしかなかったのですが、きっかけとしては良かったと思います。NPOの名前がちょっとふざけているかなと思いつつも、自分の状況からは安心感もありました。

梅澤: 初めはNPO活動に興味があり、どこかのNPOで活動したかったのですが、ジービーパートナーズに参加することでいろいろなNPOと協働できる機会があり



そうなのでこちらを選びました。

松井: 実際に参加してどうでしたか？

梅澤: まだ、シニア側の力不足を感じます。ジービーパートナーズから提供される実学を身に付けて活躍できたらと思います。

荒木: 活動に参加したのは「まなべる基金」関連だけですが、参加されている方々の誠実な仕事ぶりに感心しました。作業の場も和やかで、一方、個人情報も扱うので、精度や情報管理など厳しさもあります。ここでも熟年パワーの魅力を感じました。

松井: 今日は私たちがサポートさせていただいた東日本大震災復興支援財団の佐々木さんと三小田さんにもご参加いただいています。シニア世代と協業してみていますか？

佐々木: 仕事上では、シニア世代だからこそできる仕事の丁寧さいつも感謝をしています。納品いただく書類の綴じ込みはもちろん、応募者の方からの電話問い合わせへの対応など、若いメンバーだと効率を重視して荒くなりちな部分を丁寧に作業していただいているな、と感じます。

私個人としては、普段なかなか接することのできない年代の方と一緒に仕事をすることができて、仕事のことで以外でも学ぶことが多いように感じています。仕事を普段進める中で、なかなか年長の先輩方と同じ目線でお話する機会はありません。人生の先輩としてのアドバイスはいつも非常に勉強になっています。

三小田: すごく安心感があります。作業面の正確さ、丁寧さはもちろんですが、困ったときのアイデアには本当に助けていただいています。やはり、人生経験の差でしょうか。

最初はあまりにも年齢差があるので、うまくコミュニケーションが取れるのかな？という点が気になりました。ですが、訪問したりお茶会にお邪魔させていただいたりなど、直接お話しする時間を意図的にたくさんとるように心掛けたので今ではすっかり可愛がっていただける間柄になったと思っています。

松井: 三小田さんのお話にもありましたが、NPOサポートの活動以外にも懇親会等も頻繁に開催して積極的に色々な方と交流を図っています。また、東日本大震災復興支援財団さんにご協力いただき2回被災地を実際に訪れ現地の方と交流する研修旅行にも行っています。

梅澤: 飲み会は楽しいですよ。それと、私は2回の研修旅行とも参加して「石巻」「女川」「いわき市」「富岡町」と東北の被災地を巡ってきました。現地に直接赴いて見聞きすることは、とてもインパクトのあること、これからも参加し続けたいです。

松井: 私も2回の研修旅行に参加しました。まなべる基金奨学生や地元の高校生などと同じ時間を過ごし彼らの生の声を聴くことができたのは貴重な経験でしたね。

荒木: 私は以前活動されていた方が珈琲店をはじめられたので近くの石神井公園散歩を兼ねたイベントに参加しました。公園近くの町並み散策と美味しいコーヒー&軽食を戴く会でした。初めての地域でもあり、気さくで楽しい会でした。

三小田: 私は昨年の石巻女川の研修と一緒に行きました。また、事務所も近いのでこちらからランチのお声掛けをすることもあります。積極的にたくさんの人と交流される様子が素晴らしいと思います。

佐々木: お仕事以外でも、一緒にさせていただくときは

楽しい時間を過ごさせていただいています。繰り返してなってしまうのが、なかなか普段生活する中でシニア世代と食事やお酒の席をご一緒することは少ないので、興味深いお話が多いと感じます。特にこうしたオフの場では女性シニアのみなさんとお話するのが楽しいです。女性の先輩として、立ち振る舞いや思考など、勉強になることが多いな、と感じます。

松井: 今後期待する事ややってみたいことがありましたら教えてください。

荒木: お誘いもあり、ジービーパートナーズの本来のNPO支援の一環でもあるNPOの経理支援の研修を受けることにしました。時間的制約もいろいろあり、大したことはできませんが、一歩進めてみようと思います。

梅澤: 余り参加してないのでいろいろお願いするのは心苦しいのですが、NPOの若い方達とも軽い感じでお会いできると楽しそうですね。

三小田: 皆さんの「次世代」にける想いを活かして、財団の他事業においても協働できる場面があればお力添えいただきたいと考えています。

佐々木: これまでも十分すぎるほどに取り組んできていただきましたが、「生徒の味方」として、我々へ時に厳しくアドバイスをいただければと思います。

松井: 今日はありがとうございました。佐々木さん、三小田さんもお忙しい所ありがとうございました。これからもよろしく願いたします。



【写真】右からサポーターの梅澤さん、東日本大震災復興支援財団の三小田さん、佐々木さん、代表理事松井、サポーターの荒木さん

ジービーパートナーズのこれから

NPOとシニアをもっと繋いで 社会の課題解決の 力になっていきたい。

江戸時代、仕事には「稼ぎ」と「務め」があると考えられていたそうです。
私たちはこれまでの経験を活かして
社会の一員としての「務め」を果たしていきたいと考えています。
そうすることが次世代によりよい社会を引きつぐ
道につながると確信しています。



2014年の活動について

現在の日本は東日本大震災からの復興をはじめ様々な複雑で困難な課題をかかえた「課題先進国」でもあります。なんと日本の子どもは6人にひとりが貧困状態にあり、これは先進35カ国の中でワースト9位というのが実情です。このような状況下、国や自治体が社会サービスをすべてにすることが限界があることは明らかであり、これらの問題解決の担い手として活躍が期待されているのがNPOです。次世代に少しでも良い社会を引き継ぎたいという思いから私たちはNPOのサポートを行っています。

また、誰でもいくつになっても自分らしく社会の一員としての役割を果たしていきたいと思っていますが、定年後の社会参加の選択肢がまだまだ少ないというのが現状です。これは少子高齢化が急速に進む日本社会において社会システムが追い付いていないからだと考えています。

私たちはNPOをサポートするということを通じてシニア世代が生き生きと社会参加する様々な機会を創出していきたいと考えています。1期目は法人としての基礎固めを行う事ができました。現在の場所に事務所を構え、事業の柱を決めその事業の準備を行ってきました。まなべる基金の事務局業務を7カ月にわたりサポートしました。経理サポートのトライアルも何とか決算まで行う事ができました。

2期目は特に経理サポーター事業に力を入れていきます。経理サポーター養成セミナー1期で4名のサポーターが誕生しました。経理サポーター養成2期目の実施も決まり、今年度中に約10名のサポーターが誕生する予定です。皆さまの賛助会費を原資として無償で経理サポートを実施していく事業もスタートさせます。引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ご挨拶

ジービーパートナーズ代表理事 松井 昭



「NPOのバックオフィスをチームの力でサポートします」という活動方針のもと2013年8月に特定非営利活動法人となりました。皆さまのご協力のもと、手さぐりではありましたが経理サポートでは決算まで、「まなべる基金」も1年間を通じてサポートをさせていただき無事1期目をおえることができました。皆さまのご支援、ご協力に改めて感謝いたします。2年目も活動方針に変わらず、経理、事務処理、営業・ファンドレイジングサポートに的を絞って事業を積極展開してまいります。さらにはこれらのサービスを原則無償でサポートするグラント事業の実施を視野にいれます。長期間安定したサポートができるシニアの特徴を活かせる事業を中心に地味ではありますが必要なサービスを提供することでNPOの活動を支えてまいれる所存です。これからも皆さまのご協力をお願い申し上げます。

団体概要

名称	特定非営利活動法人ジービーパートナーズ
団体設立日	2013年8月12日

事業内容

- ・非営利団体や市民活動団体等をサポートする事業
- ・シニア世代の知識や経験を活かす機会を創出する事業
- ・シニア世代が持つ知識や経験を活かすために情報を提供する事業
- ・シニア世代の社会参加に関する調査・研究をする事業

財務報告

(2013年8月～2014年3月)

事業収入	5,654,560円
受取会費	138,000円
収入	受取寄附金 3,768,444円
	その他(受取利息等) 20,893円
合計	9,581,897円
事業費	4,277,768円
管理費	461,720円
法人税等	371,600円
支出	合計 5,111,088円
	当期純損益 4,470,809円
収支	前期繰越正味財産 一円
	次期繰越正味財産 4,470,809円